

平成22年4月8日現在

研究種目：基盤研究（C）
研究期間：2007～2010
課題番号：19520229
研究課題名（和文） フランス15・16世紀の愚者演劇にみる聖俗混淆の知的パラダイムの歴史的文化的的研究
研究課題名（英文） A historical, cultural study on the intellectual paradigm of the mixture of the sacred and the profane in the 15th and 16th century French sottie
研究代表者
川那部 和恵 (KAWANABE KAZUE)
東洋大学・法学部・教授
研究者番号：70332765

研究代表者の専門分野：人文学
科研費の分科・細目：文学・ヨーロッパ語系文学
キーワード：仏文学、中世演劇

1. 研究計画の概要

(1) 本研究は、フランス15・16世紀の世俗劇に関して、愚者ないし道化のトポス、聖・俗の関係性、そして認識論の三つの領域にまたがる視点から光りを与え、転換期の文化の一翼を担ったフランスの演劇道化の知のあり方を聖と俗の枠組の中で解明しようとするものである。

(2) 本研究の目的は、世俗劇の作者の分身と目される作中の道化的人物の言説に表れた知の形式が、聖と俗との関係性においていかなるものであるかを考察するとともに、その知のパラダイムが世俗劇の作者たちにおいてどのようにして形成されていたのかを歴史的・文化的に跡付けて、同時代のフランスの道化を聖・俗・知の視点のもとに捉え直そうとするところにある。

2. 研究の進捗状況

(1) 初年度：

本テーマの基盤的部分をなす原典研究に従事した。世俗劇の作中、道化（的人物）の言説に表れた知の形式が聖と俗との関係性においていかなるものであるかという観点から、関係テキスト（ソティ、ファルス、モラリテ、滑稽説教の撰集—*Recueil général des sotties*, 3 vol. éd. E. Picot ; *Recueil Trepperel : les sotties* ; *Recueil du British Museum* ; *Recueil Cohen* ; *Recueil Trepperel : les farces* ; *Recueil de sermons joyeux*, éd. J. Koopmans; 他) の解説・分析・考察を行った。

(2) 2年目：

初年度からの継続として原典研究を続けると同時に、すでに行ったテキスト分析から得られた結果を視野に入れつつ、そうした演劇道化の知のパラダイムがどのようにして形成されたのかを、道化をめぐる認識論の歴史の中に探った。古代から中世、ルネサンスに至るまでの道化に関する認識観を哲学、神学、文化、文学、社会等のさまざまな分野に調査し、聖と俗の視点から考察した。

(3) 3年目：

初年度より継続の原典研究と並行して、問題の背景を作者の周辺に探った。彼らの置かれていた知的状況と社会的背景を、聖と俗の視点から洗い直すべく、当時の大学における修学内容の調査、特に、自由七学科のうちで最も重要視されたといわれている弁証法の内容や、哲学・神学さらに人文主義的学問にかんする彼らの知識や関心・関与のあり方について、また学生ないし法廷書記としての彼らの生活や立場について、さらに、演劇集団の母体としての祝祭組合の実態についての詳しい調査と考察を行った。

3. 現在までの達成度

②おおむね順調に進展している。

その理由：進捗状況は応募時に立てた年度計画にほぼ一致している。

4. 今後の研究の推進方策

このまま初期の計画通りに、来年度は、過去3年間の研究結果を突き合わせて、最終年度総括を行う予定である。研究計画の変更や、研究を遂行する上での問題点はない。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計2件)

① Kazue KAWANABE, Le jeu d'errance entre le sacré et le profane : Sots en quête de la connaissance de soi dans le théâtre profane des XVe et XVIe siècles, in *Le voyage créateur, Expériences artistiques et itinérance* (E. Bonnet編、L' Harmattan, Paris, 2010.3), pp.37-44. 査読有り。

② 川那部和恵、フランス15～16世紀の演劇状況—世俗劇の上演現場—、奈良教育大学紀要、Vol. 57, No.1, 2008, pp.191-198. 査読有り。

[学会発表] (計1件)

① Kazue KAWANABE, Sur la relation acteur / public dans la notion de « théâtre pauvre » de Jerzy Grotowski, 国際研究集会《Les liens du peu》, 2008.11.23, 筑波大学。

[図書] (計0件)

[産業財産権]

○出願状況 (計0件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
出願年月日：
国内外の別：

○取得状況 (計0件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
取得年月日：
国内外の別：

[その他]
特になし